

# 令和元年度 公共事業再評価調書

## 1. 事業説明シート

(区分) 国補・ 県単

<b>事業名</b>	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]		<b>事業箇所</b>	甲府市飯田～下飯田	<b>地区名</b>	(一) 中下条甲府線 (長松寺橋)	<b>事業主体</b>	山梨県																																															
<b>計画期間</b>	当初計画	現計画	<b>(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化]</b> (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)																																																				
	H23～H30	H23～R3							変更計画	H23～R10																																													
<b>総事業費</b>	950 百万円	— 百万円	2,800 百万円	<b>①地域・住民の意向状況</b> なし  <b>②産業・経済情勢</b> なし  <b>③国等の方針</b> なし  <b>④上位計画・関連事業計画等</b> なし  <b>⑤自然環境条件等</b> なし  <b>⑥その他</b> H24.11 「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」(国土交通省) (自転車通行帯の設置)																																																			
<b>(1) 事業の概要</b>																																																							
<b>①事業目的及び効果</b>																																																							
県道中下条甲府線は甲斐市(旧敷島町)を起点に甲府市中心部に至る道路であり、当該箇所付近は商店やオフィス、高等学校があることなどから、朝夕の通勤時間帯を中心に自動車や自転車の交通量が非常に多くなっている。また、長松寺橋付近は道路線形が悪く片側にしかない歩道も幅員が狭いため交通の隘路となっている上、橋梁自体も建設から約60年が経過し老朽化が進み十分な耐震性能を有していないため、老朽橋対策(橋梁架替え)や現道対策(歩道設置・線形改良)が急務となっている。 <input type="checkbox"/> 主要目標 ○災害に強い道路の確保 危険度(橋梁等) : 要対策 老朽度(残存老朽度): 0.83 > - 緊急輸送道路の指定 : 指定あり(第二次緊急輸送道路) ※評価基準値 自動車交通量 : 12,377台/12h(H17センサス) > 3,428台/12h※以上 <input type="checkbox"/> 副次目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 <input type="checkbox"/> 副次効果 ○走行安全性の確保																																																							
<b>②事業概要</b>																																																							
計画延長:L=478m W=6.0(17.0)m 道路幅員:車道6.0m(2車線) 自転車通行帯1.5m(両側) 歩道2.5m(両側)																																																							
<b>③全体計画</b>																																																							
現計画	工事内容	測量及び道路設計 用地取得・補償 道路改良工 橋梁工	道路改良工						道路改良工																																														
		事業費	600 百万円						130 百万円	220 百万円																																													
変更計画	工事内容	測量及び道路設計 用地取得・補償 道路改良工 仮橋工	道路改良工 仮橋工						橋梁工 道路改良工																																														
		事業費	923 百万円	261 百万円	1616 百万円																																																		
※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。 <b>④特記事項(関連事業概要等)</b> なし  <b>⑤これまでの評価状況(平成22年度事前評価)</b>																																																							
<b>(3) 評価項目 [評価時点の費用対効果分析]</b>																																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>着手時点</th> <th>変更計画時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">工期</td> <td>～</td> <td>～</td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価基準年</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>その他( )</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>便益</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td>その他※</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">B/C</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									項目		着手時点	変更計画時点	総事業費		百万円	百万円	工期		～	～	経済効率性	費用			評価基準年			建設費	百万円	百万円	維持管理費	百万円	百万円	その他( )	百万円	百万円	便益	百万円	百万円		百万円	百万円		百万円	百万円		百万円	百万円	その他※	百万円	百万円	B/C			
項目		着手時点	変更計画時点																																																				
総事業費		百万円	百万円																																																				
工期		～	～																																																				
経済効率性	費用																																																						
	評価基準年																																																						
	建設費	百万円	百万円																																																				
	維持管理費	百万円	百万円																																																				
	その他( )	百万円	百万円																																																				
	便益	百万円	百万円																																																				
		百万円	百万円																																																				
		百万円	百万円																																																				
		百万円	百万円																																																				
	その他※	百万円	百万円																																																				
B/C																																																							
※老朽化した橋梁の架け替え事業であり、費用便益の算出規定がないため不算出。																																																							

## 2. 評価シート

(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]	⑥変更計画の変更内容 (事業費)		
<p>①これまでの計画変更等の概要</p> <p>地質調査、設計及び計画に対する地元との合意形成に時間を要し、事業期間の見直しを行った。</p> <p>(平成27年度変更内容) 完成年度 当初：平成30年度 → 変更：令和3年度</p>	変更工種等	事業費増減	変更理由
<p>②進捗率</p> <p>別表のとおり。</p>	橋梁上下部工	950 百万円 (増減)	地質条件の変更及び自転車通行帯の追加による構造変更に伴う建設費の増加
<p>③事業進捗が順調でない理由</p> <p>長松寺橋東詰交差点は交差形状が複雑であったことから、当該事業により形状を変更する計画であったが、計画について地元住民との合意形成に時間を要した。地質調査を実施したところ当初の想定よりも軟弱であったことが判明し、調査設計に時間を要した。 新設橋梁建設に伴う河川断面確保のための河川管理者との協議に日数を要し、費用も増加することとなった。</p>	道路改良工	650 百万円 (増減)	河川許可条件による堤防改修範囲の変更及び河川構造物建設費の増加
<p>④今後の事業執行上の問題点</p> <p>なし</p>	用地補償費	250 百万円 (増減)	地元との協議により側道の形状が変更になったことに伴う用地買収費の増加
<p>⑤変更計画の進捗予定 (期間)</p> <p>地元と協議を重ねた結果、計画についての合意形成が概ね図られたため、事業の整備効果を早期に発現させるため変更計画に基づき工事の執行に努め、令和10年度の完成を目指す。</p>	合計	1,850 百万円 増	
<p>⑥変更計画の進捗予定 (期間)</p> <p>地元と協議を重ねた結果、計画についての合意形成が概ね図られたため、事業の整備効果を早期に発現させるため変更計画に基づき工事の執行に努め、令和10年度の完成を目指す。</p>	(5) 評価項目 [環境負荷等への配慮]		
	なし		
	(6) 評価項目 [コスト削減の可能性]		
	なし		
	(7) 評価項目 [代替案立案の可能性]		
	なし		
	(8) 所管部の今後の方針 継続 (見直し継続) その他 ( )		
	(理由) 道路の幅員が狭く歩行者や自転車の通行が危険な状況であり、橋梁自体も老朽化が著しい。計画に対しては地元との合意形成も図られつつあり、用地も計画的に取得ができていることから継続的に事業を実施し、事業の整備効果を早期に発現させるため変更計画に基づき令和10年度の完成を目指す。		

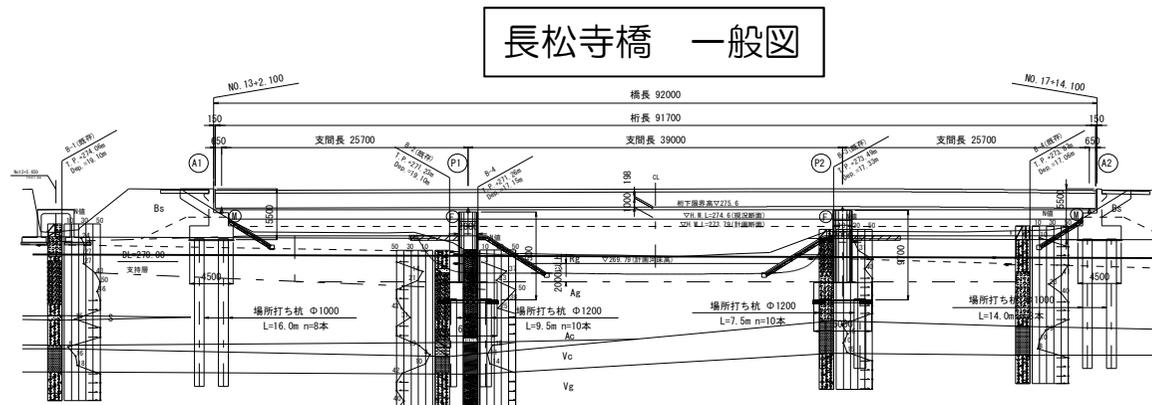
### ○別表-進捗率 (事業費ベース)

算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100 単位：%

	年度	*H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	*R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
現	計画	5.3	24.2	35.8	35.8	35.8	38.9	47.4	63.2	76.8	89.5	100							
	実績	10.5	24.1	34.9	38.3	40.1	63.5	69.9	93.1	124.6									
変更計画										42.3	51.5	58.2	65.3	69.6	85.1	94.4	96.7	99.1	100

\*事業着手年度又は評価年度

### 3. 添付資料シート (1)

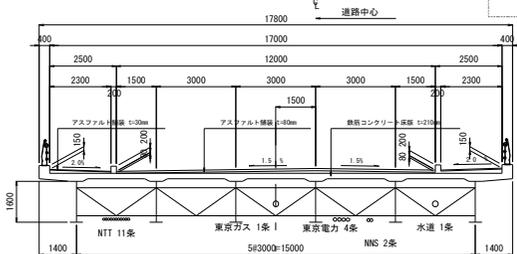


平面図

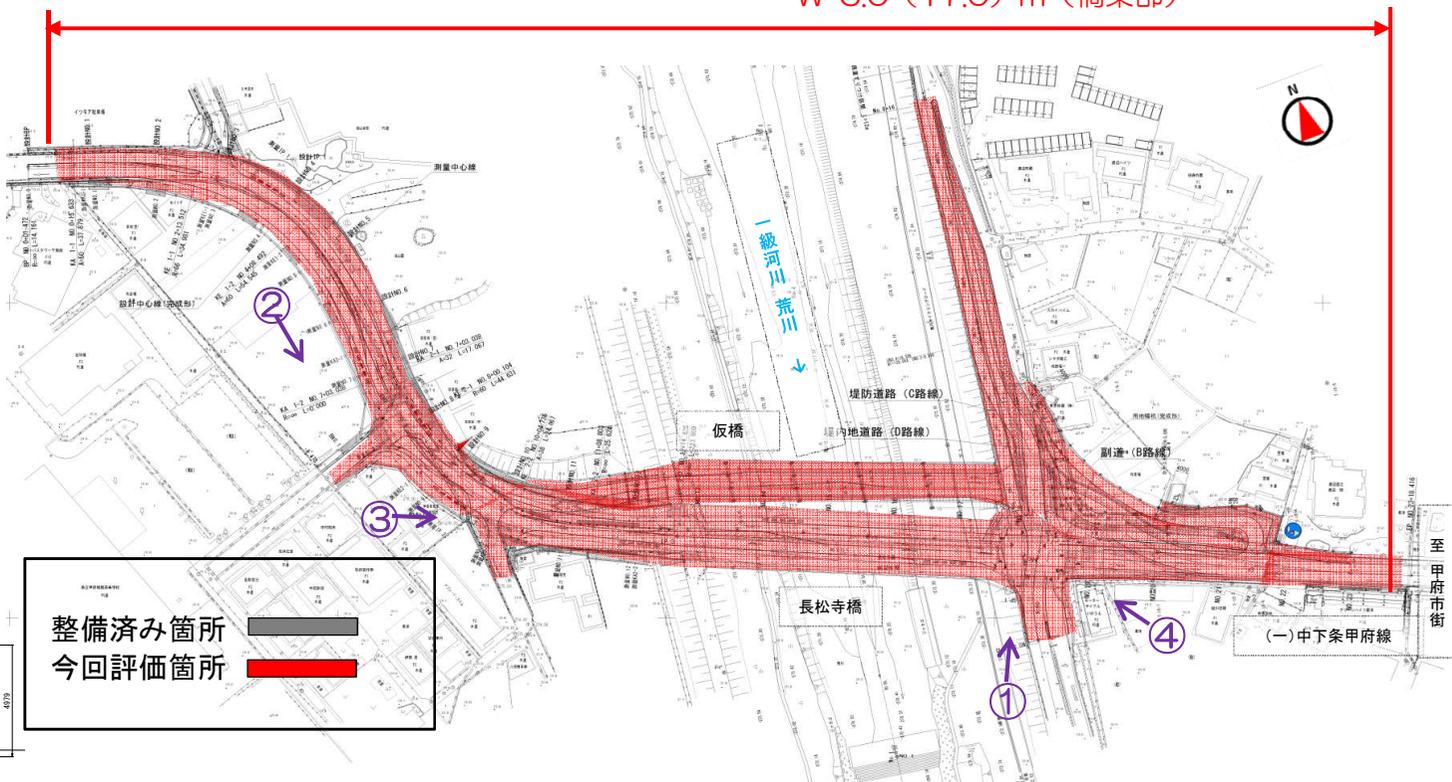
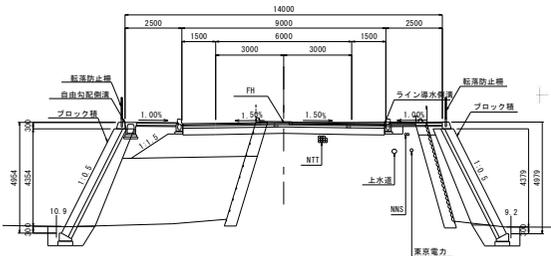
事業延長 L=478m  
 幅員 W=6.0 (14.0) m (一般部)  
 W=6.0 (17.0) m (橋梁部)

標準横断図

橋梁部



一般部



整備済み箇所 (整備済み箇所)  
 今回評価箇所 (今回評価箇所)

(一) 中下条甲府線

### 3. 添付資料シート (2)

①長松寺橋左岸 (東詰交差点)



②長松寺橋右岸 (城西高校前) 一部改良済み



③幅員が狭く、車両が対向車線にはみ出している



④通勤・通学時間帯の状況



#### 4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H23	99,943	用地測量調査・路線測量・道路・橋梁設計 用地補償	3.6%
H24	129,030	橋梁詳細設計・用地補償 道路改良工事	8.2%
H25	102,469	用地補償・道路改良工事	11.8%
H26	31,945	用地補償・道路改良工事	13.0%
H27	17,645	交差点修正設計・道路改良工事	13.6%
H28	224,608	用地補償・護岸修正設計	21.6%
H29	58,456	用地補償・側道工・交差点改良工（暫）	23.7%
H30	258,653	側道工・交差点改良工（暫）・仮橋工	33.0%
R1	261,415	仮橋工・交差点改良工（暫）	42.3%
R2	258,610	現橋撤去工（左岸）	51.5%
R3	186,256	現橋撤去工（右岸）	58.2%
R4	199,980	新長松寺橋下部工（左岸）A2橋台、P2橋脚 用地補償	65.3%
R5	120,010	新長松寺橋下部工（右岸）A1橋台、P1橋脚 ・舗装工・安全施設工	69.6%
R6	432,640	橋梁上部工	85.1%
R7	260,840	橋梁上部工・舗装工・安全施設工・照明工	94.4%
R8	65,630	橋梁上部工・床板工・交差点改良工（完）仮橋撤去工・階段工・護岸工・床固工・道路改良・舗装工	96.7%
R9	65,630	橋梁上部工・床板工・交差点改良工（完）仮橋撤去工・階段工・護岸工・床固工・道路改良・舗装工	99.1%
R10	26,240	舗装工	100%
合計	2,800,000		